



秋のRYLAセミナー 報告

RYLA委員会 委員長

富永 明 (吹田RC)

日 時：2023年11月3日(金祝)・4日(土)・5日(日)

場 所：大阪リゾートホテル・ロッジ舞洲

主 管：くずはRC

テーマ：原点回帰から未来行動へJUMP!

参加者：受講生 59名・Team RYLA 7名

ロータリアン(全日参加) 30名・ロータリアン(日帰り参加登録) 227名

秋のRYLAセミナーが11月3日～5日の2泊3日の行程で、見事な秋晴れの下、開催いたしました。今年度は、これまでの秋、春の年2回開催から秋のみの年1回開催となりましたが、18歳から32歳までの受講生59名の参加となり、過去最大規模でのRYLAセミナーとなりました。

11月2日、延原健二Gの点鐘からの開講式では、延原Gが受講生に対する熱いメッセージを述べられた後、受講生代表の決意宣言からRYLAセミナーが開始されました。

開講式直後の基調講演では、今年度、延原Gが掲げるメンタルヘルスにも係るメンタルトレーニング指導でオリンピックアスリートの金メダル獲得を導かれた実績を持つ、飯山昶朗氏の熱くも楽しい圧巻の80分に、受講生のみならず、参加ロータリアンにも期待が高まる3日間の幕開けとなりました。

基調講演を終え、本地区が誇る過去のRYLAセミナー受講経験者から組織されるTeamRYLAが周到に準備した本格的な研修プログラムがスタートしていきました。

基調講演をなぞらえるかのように構成されたプログラム。当初、各受講生は、緊張感もあった上、互いに年齢、性別、職業、文化などさまざまな違いを持つことから、戸惑う場面が多く見られていました。

しかし、次々に出される課題を克服していくうちに、徐々に相互を認め合い、尊重し合い、チームが形成されていくようになり、参加したロータリアンの誰もが驚きと感心、感動を覚えていくこととなりました。

これらの様子は、正にロータリーが掲げる DEI (Diversity多様性、Equity公平性、Inclusion包括性) の実践であり、これからの時代を担う若きリーダーに、ロータリーの目的を理解してもらえる貴重な体験であり、受講生の成長を通じて、ロータリアンも再認識できる機会となりました。

最後に、今回のRYLAセミナーの開催にあたり、主管頂きましたくずはRCの皆様、地区役員の皆様、ご参加頂いたロータリアンの皆様、プログラムを運営頂いたTeamRYLAの皆様、そして、RYLA委員会の皆様に心より御礼申し上げます。ありがとうございました。1976年6月に日本のロータリーで初めてRYLAセミナーを開催した本地区は、これまで蓄積されてきたノウハウを生かしながら、他地区に誇れるセミナーを開催していますので、地区内のロータリアンの皆様、是非、次のRYLAセミナーにご参加頂きますよう、よろしくお願い申し上げます。

